

質の高い大学教育推進プログラム ものづくり講演会

卒業生講演 企業での研究開発—バイオ新薬とは

工学部では、昨年度、文部科学省の「質の高い大学教育推進プログラム」に採択され、同プログラムの事業「夢を形にする技術者育成プログラム」を推進することとなりました。これは、本学部における教育方法の一層の改善を図り、本学部の理念・目的である「夢を形にする技術者 IMAGINEER」の養成に資するため、学生主体の統合型体験学習を通じて、学生たちが自分の頭で考え、自分の力を体感しながら自らの未来を切り開き、夢を形にする実現力を有した技術者を育成することを目的とした事業です。今回、この事業のより一層の推進を図るため本講演会を企画しました。多数の参加をお待ちしています。

講師：協和発酵キリン株式会社 生産本部バイオ生産技術研究所
研究員 坂井 尚人 (さかい なおと) さん

2003年3月 福井大学大学院 生物応用化学専攻 修了

日時：平成21年12月25日(金) 13:00~14:30

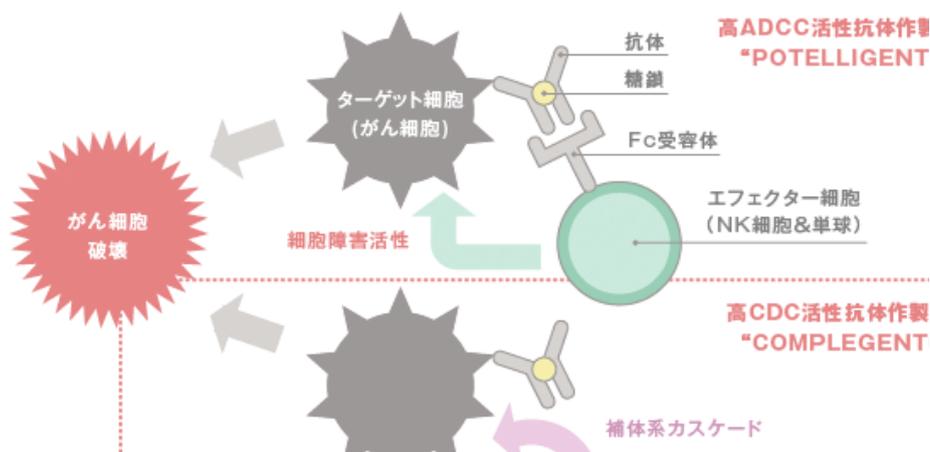
場所：工学部1号館1号棟1階118M教室

対象：生物応用化学科／生物応用化学専攻の学生さんが中心とは思いますが、興味のある方はどなたでも参加ください。

講演内容：坂井さんは、数年前に本学を卒業し、協和発酵に入社、現在は協和キリンにて研究員として研究開発に従事しています。

日本を代表するバイオ新薬企業での研究開発とはどういうものか、また、先端バイオ産業の研究開発の現状について知っていただきたいと考えています。これを機会に、皆さんの就職についての意識を高めてもらえればと願っております。

本講演の問い合わせ先 生物応用化学科 寺田 聡 (内線 4625)



高 ADCC 活性抗体作製技術

協和発酵キリンが独自に確立した高 ADCC 活性抗体作製技術「POTELLIGENT®」では、抗体が糖鎖のうちフコース量に着目し、これを低減させることによって ADCC 活性を飛躍的に向上させ、標的、例えばがん細胞を極めて効率的に殺傷します。動物試験レベルで従来の抗体の100倍以上高い抗腫瘍効果を示しました。